様式07　実施報告書

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名
C033	（一社）特定ラジオマイク運用調整機構 総務省　関東総合通信局	⑦ ③ ②	令和8 年度 情報通信月間 『特定ラジオマイクセミナー ～最新の動向と技術について～』

開催日	開催場所	行事参加人数	Webサイト・URL
7 月22 日	総務省 関東総合通信局 11 階 共用会議室1	54名	https://www.radiomic.org/

行事実施概要･アピール等

近年、特定ラジオマイクシステムの多チャンネル運用が急増し、周波数のひっ迫対策が求められている。今回のセミナーでは、これらの問題を解決する新たな技術として注目されている「WMAS（広帯域多チャンネル音声システム）」の紹介と実験試験局を用いた実機テストを中心に、特定ラジオマイクの最新の動向と技術について紹介した。

●第1部 『特定ラジオマイクの高度化に向けた総務省の取組』

●第2部 『特定ラジオマイクの高度化「WMAS」の概要について』

『Shure ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾃﾞｼﾞﾀﾙ・ｲﾝｲﾔｰﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ ｼｽﾃﾑ「AXT Digital PSM」のご紹介』

『SENNHEISER MIC/IEM 双方向ﾏﾙﾁﾁｬﾝﾈﾙ伝送ｴｺｼｽﾃﾑ「Spectera」のご紹介』

『両メーカー実機試聴』







